

# 浅井町ふれあいたより



8月号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」 発行日 令和2年8月1日  
発行者 浅井町地域づくり協議会 一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所内)  
ホームページ 138azai.org(検索「浅井町地域づくり」)

## 「これならできる」を大切に

一宮市立浅井北小学校 校長 太田 暢子

6月より本格的に学校が再開されました。学校では、文部科学省による「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～学校の新しい生活様式～」を参考に、児童、教職員の感染リスクを可能な限り低減するよう対策を立て、取り組んでいます。子どもたちには、コロナに対する正しい知識を学習させた上で「手洗い」「三密を避ける」について、自分たちで考え、行動できることを大切に指導を進めています。



放課の遊び方では、「三密」を避けるための遊び方について学級で話し合いました。「影踏みをする」「なわとびで遊ぶ」「フライングディスクを使って、さわらない鬼ごっこをする」などのアイデアが出され、休み時間には、教職員見守りのもと、元気に遊ぶ姿が見られます。

給食は食べ物を扱うため、衛生面での配慮が必要です。本校では各自がトレーをもち、配膳されたものを自分で取るスタイルとし、学年の発達段階に応じて準備の時間の動きを工夫しています。1年生でも日を重ねるごとにトレーを上手に扱えるようになり、慎重に自分の席まで運ぶ姿が見られます。一人ひとりが責任をもち丁寧に扱うことで、食べ物を粗末にせず感謝していただく姿勢もできてきたように思います。



しかし、一見元気に見えるようでも感染症予防による制限のある生活の中で、子どもたちもストレスや疲れを感じています。

そこで、定期的に担任と1対1で話ができる時間を設け、子どもたちの思いを聞き、困りごとと一緒に解決できるよう考えていくことも大切にしています。

子どもたちが元気に安心して学校生活を送ることができるのは、地域や家庭での協力があってこそと感謝申し上げます。学校では、「これしかできない」ではなく「これならできる」に発想を変え、子どもたちを認め、見守り、励ましていきたいと考えています。地域、家庭の皆様方のご協力を、今後もよろしくお願いいたします。



## 浅井児童館の改修工事完了

浅井児童館の改修工事が完了しました。2年間の



工事期間中、先生方や子ども達、来館される方々が不便に感じる事が多くありました。そうした中でもみんなで工夫したりして過ごしてきました。改修後の児童館は部屋が増え3部屋になり、今は20人前後の児童が利用しています。部屋は広々としているので勉強や室内遊び、食事も(三密)を避けられます。広くなった児童館に元気な笑い声が響く日が早く来てほしいです。

## 大野町内「見守り隊」の活動

私たちは、大野町内会長のOB4人にて、交差点での交通誘導と小学生の登校を見守る活動を行っています。

活動は10年余りで、平日の午前7時15分から8時までの間です。交差点は大野公民館西で、朝は通勤・通学で交通量が多く、北側堤防道路から下り坂となっており、自転車には特に気を遣って誘導を行っています。

見守りは大野公民館前、北保育園西角、北小の北角の3か所ですが、その内、2か所は他町内児童の合流を待って見送りしています。町内の皆様も、児童・生徒を見かけたら「おはよう」の挨拶をいただけたらと思います。



## 防犯パトロール隊の活動再開



4月に出発式を行った「浅井防犯パトロール隊」は、コロナ感染防止の為パトロール活動をしばらく休止していましたが、6月1日よりコロナ対策をして活動が再開しました。

三密を防ぐために最小人数の二人で、出発前にハンドルのアルコール消毒、マスクの着用等で、新型コロナウイルス感染防止策を施しています。16名のボランティアと地域づくり協議会の5部会が協力して

一週間に3回のペースで、約1時間かけて浅井町内をパトロール活動します。お近くでパトロール車を見かけたら気軽に声掛けをお願いいたします。

皆さんと一緒に明るい浅井町、安全で安心な浅井町にしましょう！

## 浅井町の文化財・史跡紹介（1）「河田渡し」

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、連区の各種行事が中止となり、この「ふれあいたより」も原稿がなくなり、企画広報部会にて検討した結果、地元浅井町にある文化財・史跡を紹介することとなりました。今後、広報部員が現地で写真撮影し、各種資料に基づき、順次ご紹介させていただきます。

初回の史跡は「河田渡し」です。

浅井の河田渡しは、織田信長が岐阜攻めをする時代からあり、天正12年（1584年）の長久手合戦の後、下奈良城にあった諸道具をこの河田渡しを利用し、美濃にある軍営に送ったと言われます。また慶長5年（1600年）には山内一豊、堀尾忠氏、浅野幸長らが河田渡しから光明寺にかけて木曾川を渡り、岐阜城攻略に向かいました。

1700年代に一宮で三八市場が始まると、河田渡しを利用し、織物等、各種日用雑貨が運ばれました。この河田渡しは、昭和5年に木造架橋が完成し渡しは廃止となりました。



### 浅井児童館行事予定

浅井児童館も新型コロナウイルス対策をしながら少しずつイベントを再開しています。残念ながら定員はわずかですが、小学生の皆さんのご参加をお待ちしております。指導員の先生方も一人でも多くの皆さんが来てくれるのを楽しみにしています。

- |               |          |               |
|---------------|----------|---------------|
| ＜紙トンボ工作教室＞    | 8月22日（土） | ①10:00から10:50 |
| ＊定員：各10名ずつ    |          | ②11:00から11:50 |
| ＜い草のタペストリー作り＞ | 9月12日（土） | ①10:00から10:50 |
| ＊定員：各10名ずつ    |          | ②11:00から11:50 |